

うたごえ新聞

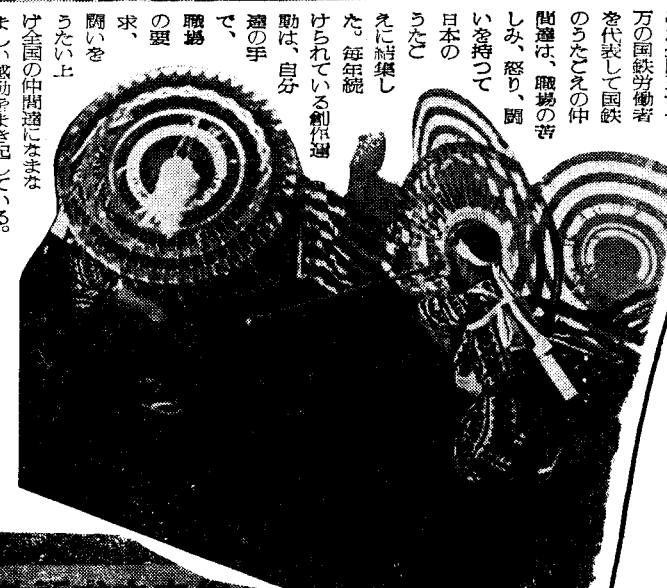
編集 日本うたごえ実行委員会
発行 音楽センター
東京都新宿区西大久保3の57
電話 (35) 5220~1
1ヶ月 30円(千共)
3ヶ月 90円、6ヶ月 180円、1年350円

★うたごえは平和の力
★平和のうた「ええ高の、戦争準備の強保体制に反対しよう」
★うたごえは平和の力
★うたごえは平和の力



1959年の日本のうたごえのあゆみ

一九五九年一月、九州から始まり「戦争と失業に反対する行進」(写真上図)に始まった今年のうたごえ運動の、多種多様な形態と豊富な経験が、今全国に響き、新しい平和の時代へ前進する日本のうたごえの発展に可なり結集して行きます。それは「大行進の歌」「うたごえは平和の力」「うたごえは平和の力」の歌に代表されるように、手続「うたごえ」の活動が一新し、層への拡大であり、第二に職場を中心に多くの活動家を生み出し、結集していき、第三に第三のうたごえの発展に貢献する組織が確立してきています。(総会討論要綱より)



うたごえのあゆみ
け全国の仲間達にまが
ましい感動をまき起して



主婦と生活労働組闘争二六〇日、ロツク
アウツ、ついで、闘争の場、官憲の暴行を
各地に「守る会」が、ついで、闘争の場、官憲の暴行を



鳥取の郷土芸能
「金鼓」は一九五四年日本のうたごえに、国鉄吹田の労働者として始めて紹介され、その力強くたくましい踊りは参加者を魅了しました。今年ウインで開かれた世界青年祭に日本のうたごえ代表団によって全世界の平和を愛する青年に紹介され、絶賛を受け、更にこの祭りのをきむ日本民謡、舞踊は民族舞踊コンクールで銀賞を獲得しました。



25000名以上

参加申込券

地域一般参加

各職場、地方のコンクール形式による
第一日 合唱発表会 12月4日(金)午後6時於形並公会堂
うたごえ運動の中から生れた一年間の成果の交流
第二日 創作発表会 12月5日(土)正午 於形並公会堂
大音楽会 12月5日(土)午後5時於都体育館
郷土の民謡や芸能、土の中から生れた農村青年のうた
第三日 農村のうたごえ 12月6日(日)午前10時
於社会事業会館ホール
大音楽会 12月6日(日)午後4時於都体育館
第四日 日本のうたごえ総会 12月7日(月)午前10時 於都体育館
今年一年間の運動の総括と方針討議の各分科会と総会
—大音楽会出演団体—
★北海道、東北、関東、東京、信濃、北陸、東海、関西、中国、四国、九州
★国鉄、炭鉱三千一産業
★主婦、インテ、中国朝鮮など多岐にわたる各界のうたごえととり
★日本郷土芸能
★新交響楽団、テノール・ソロ指施、アコ全国合奏
★労働者男女合唱団、女子高校生合唱団、中小企業合同、中央合唱団、全国合唱団合同
★労働者男女合唱団、女子高校生合唱団、中小企業合同、中央合唱団、全国合唱団合同

「安条条約反対、平和のうたごえを職場のすみずみに」のスローガンをかけ、六千人の参加の下に開催された、一九五九年東京のうたごえで統一と団結を力強く訴える鉄鋼のうたごえの仲間達